

該当箇所	誤	正
p.2(処方解析No.1) 下より7行目から5行目	ただし適応外になるので初回処方時はアダラートLとの間違いでないか疑義照会を行うことが望ましい。 現状では分2、分3でも返戻のない場合が多い。	ただし適応外になるので初回処方時はアダラートLとの間違いでないか疑義照会を行うことが望ましい。
p.3(Q&A) 「Q 合併症のある高血圧症に対する降圧療法の目標値は？」のA(一覧表)の4段目	慢性腎 像 病があって尿蛋白が陽性の人	慢性腎 臓 病があって尿蛋白が陽性の人
p.4(処方解析No.2) 一覧表中のCa拮抗薬欄	コニール	カルブロック
p.60(処方解析No.28) 追加処方中のメインテート錠	2.5mg	0.625mg
p.101(処方解析No.46) Q&A中クレアチンクリアランスと、腎機能の関係の一覧表下2行目から3行目	60mg/dL 以下 であれば腎不全と診断される。	60mg/dL 以上 であれば腎不全と診断される。